

第6回

主催：地域共生社会の実現に向けて 地域大交流会 実行委員会  
共同代表 訪問看護ステーションほたる みどり 村瀬 文康  
南医療生活協同組合 介護部長 奥野 雅史

# 地域共生社会の実現に向けて 地域大交流会

コロナ禍で、たすけあい・ささえあいがより必要になってきている中、様々なつながりを持ち、実践している個人・団体に報告いただきます。  
地域の力でささえあう地域共生社会について一緒に考えましょう。

日時 **2023年**  
**3月4日 土** 14:00-16:30

メイン会場：南生協病院・COOP健診フィットネスセンター3階

サテライト会場：かなめ病院・星崎診療所・たから診療所・桃山診療所・富木島診療所

14:00～15:00

「地域共生社会の実現に向けて」

第1部

講師: 國信 綾希 氏 (長久手市役所地域共生推進課 地域共生推進監)

慶応義塾大学院法学研究科(公法学専攻)修士課程修了。厚生労働省社会・援護局地域福祉課生活困窮者自立支援室などを経て、令和3年8月から現職に至る。

15:00～16:30

実践報告・交流会

第2部

医療・介護・地域・子ども・障がい・外国人といった多様なテーマについて、6つの実践報告をいただきます。(詳細は裏面をご確認ください)

参加費 現地: 500円(先着200名) オンライン: 無料

申込方法 電話、FAX、またはe-mail(事前申し込みをお願いします)

地域共生社会の実現に向けて 地域大交流会実行委員会 担当

参加費領収書

様 (領収済/未)

二次元コードからの  
申し込み 3/1締切



名古屋市緑区南大高2-204 地域ささえあいセンター 小島まで

お問合せ: TEL: 052-625-0650 FAX: 052-686-2494 e-mail: kumiai7@minami.or.jp

申込書キリトリせん

第6回地域共生社会の実現に向けて 地域大交流会 参加申込書 参加費(領収済み / 印)・(当日精算)

氏名	団体・支部・職場	参加	南生協病院・かなめ病院・星崎診療所 たから診療所・桃山診療所・富木島診療所・オンライン
----	----------	----	--

住所	TEL ( )	e-mail
----	---------	--------

# 実践報告

## (株)LOVING LOOK 安井 様

三河地方を中心に「医療・福祉を必要とする児・家族が今、未来を明るく笑顔で過ごせる社会を作る」事を事業の根源とし、小児に特化した訪問看護・訪問リハ事業、障がい児通所事業を展開。事業自体での地域作りと共に、地域(保育所・学校・福祉事業所)と協働し、どの子ども・家族も当たり前前を当たり前前に経験できる地域作りに励み、皆が笑顔輝く社会作りを目指します。

## ジブリの会 丹羽 様

住んでいる住宅は築44年となり、入居当時は30~40代だった方も、今では70~80代となり、高齢者の多い住宅となりました。皆既月食の日に通路で近所の人と月を見ていたら、ひとりふたり集まりました。みんな独り者だったことから、「ひとりくらしの会」の物語がはじまりました。今回は発足のきっかけから、現在、行っているウォーキングなど取り組みについてお話しします。

## 南生協病院 検査科 出海 様

機器を使用した治療を行っており、検査科で対応していた患者様が受診日に来院されませんでした。心配だったので組合員さんと職員とで自宅を訪問(二人三脚作戦)しました。自宅で機器を上手に使えていないようなので、再度、使用方法を説明し、一緒に訪問した組合員さんと近くのサロンをご案内し、地域につなげることができた事例を報告します

## NPO法人コネクトスポット 山下 様

愛知県岡崎市に2019年9月に開所し、ひきこもりや不登校、障害のある人などで生活に問題を抱えている当事者や、家族に向けた民間の相談・サポートを行っています。また、退職者の復職支援も行っています。

今回は、コネクトスポットの取り組みなどを報告します。

## (福)中央有鄰学院

子どもたちをできる限り家庭的な環境で育んでいきたい。子どもが育つ環境を大きく変えることなく育ちを繋いでいきたい。地域と施設がしっかり繋がってみんなで子育てをしていきたい。現在の中央有鄰学院の建物の土台には、そんな強い思いが込められています。

(ホームページより)

## 南区社会福祉協議会 伊藤 様

制度の狭間の問題や8050世帯など複合的な課題を抱え、必要な支援が行き届いていない世帯に対し、高齢、障害、子育てという対象別・分野別の既存の枠組みを超えた重層的な支援体制を構築するため、「相談支援」、「参加支援」、「地域づくり支援」の3つの支援を一体的に実施する「重層的支援体制整備モデル事業」と外国人世帯の事例を紹介します。